

・教師の支援をほとんど受けず、自分の力で、詩を完成させたもの。

結	転	承	起	(応用編) 2年 組 番 氏名	
(風景と気持ちがつながるようにまとめてみよう) 今はただ一つの感情のみがあらわれる教室	(気持ち)泣き声をあけて涙を流す人と 泣くことを必死で我慢して涙を飲み込む人	(風景) 毎日様々な感情が たくさんつまっていた教室	(風景) 「春暁」や「絶句」の内容をまねて書いてみよう。 いつもにぎやかだった教室		「の構成で、作文や詩を書いてみよう。 持ちを伝えますか。(杜甫は「故郷に帰れない悲しみ」でしたね。あなたは?) 気持ち 級友と離れる悲しみ
2作品とも押韻も意識して書いている。					
漢詩の学習(応用編) 二年 組 番 氏名					

結	転	承	起	漢詩の学習(応用編) 二年 組 番 氏名
今、あたたかい春の訪れを感じる。	北風にふかれながら登校した朝。	その空にはつばめが数羽舞っている。	空は青く澄んでいる。	